

# 決算報告

## 令和元年度

令和元年度決算をお知らせします。決算は1年間の事業内容を歳入(収入)と歳出(支出)で表したものです。

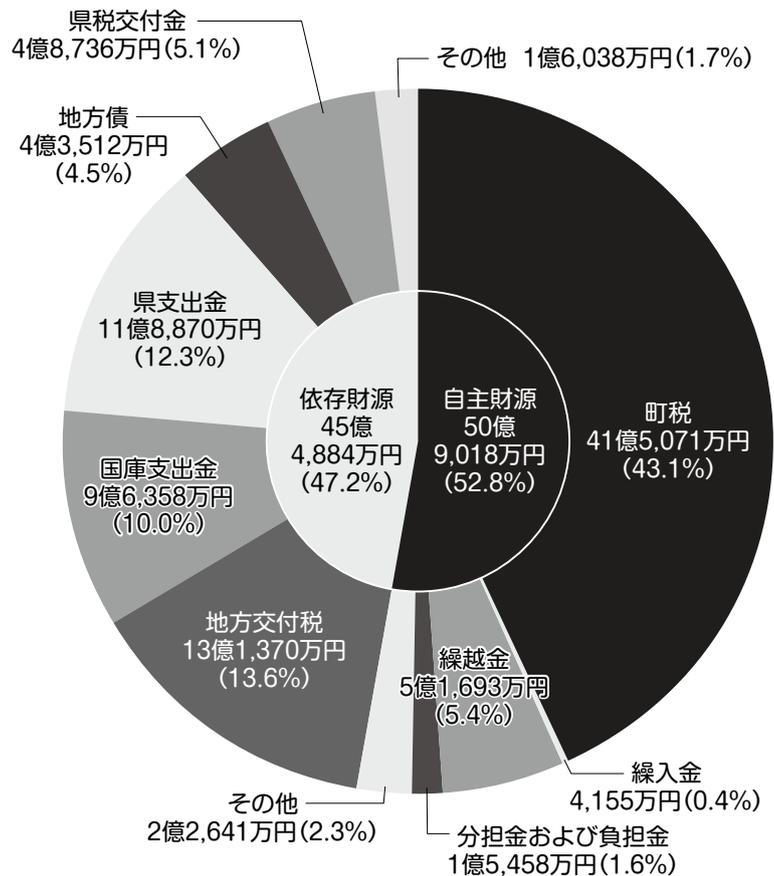
令和元年度は、総合計画に位置づけられた事業や総合戦略に掲げられた施策など、住民生活に大きな影響のあるものや町の発展につながる施策、事業を優先的に実施しました。

特に、小中学生の医療費の無償化をはじめ、子育て女性の就労支援、日

### 一般会計 歳入

## 96億3,901万円

- ・歳入総額は、前年度と比較すると1億5,532万円増加となりました。
- ・法人の業績好調により、町税が大幅に増収となりました。
- ・地方交付税は、前年度の法人税割の増加により減収となりました。
- ・県支出金は、畜産農家の施設整備に係る補助金等により大幅な増収となりました。
- ・町債は、臨時財政対策債の減少により減収となりました。
- ・繰越金は、町税の増収が影響し、増収となりました。



### 日野小学校トイレ 大規模改修



衛生面の改善や教育環境の向上を図るため、日野小学校のトイレの大規模改修を実施。

### 子育て女性への 就労支援

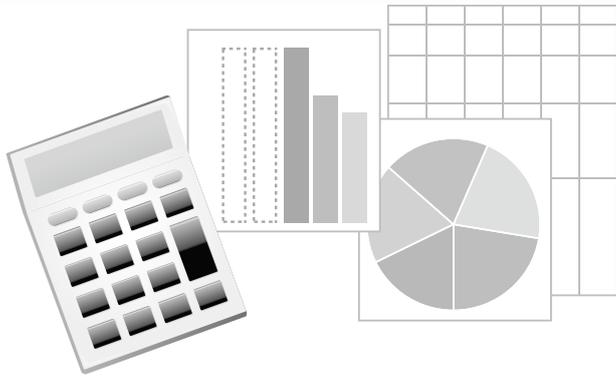


女性活躍施設つどいのひろば『ぼけっと』にて子育て女性の再就職を応援する就労セミナーやカウンセリング等を実施。

### 防災情報伝達システムの 構築に向けた取組



防災情報を迅速に伝達するため、防災情報伝達システムの構築に向けたシステムの設計を実施(令和2年度に整備予定)。



野小学校のトイレ改修等、子育て分野に力を入れ、また、日野駅『鉄道資料展示室』の整備など、地域活性化に取り組みました。

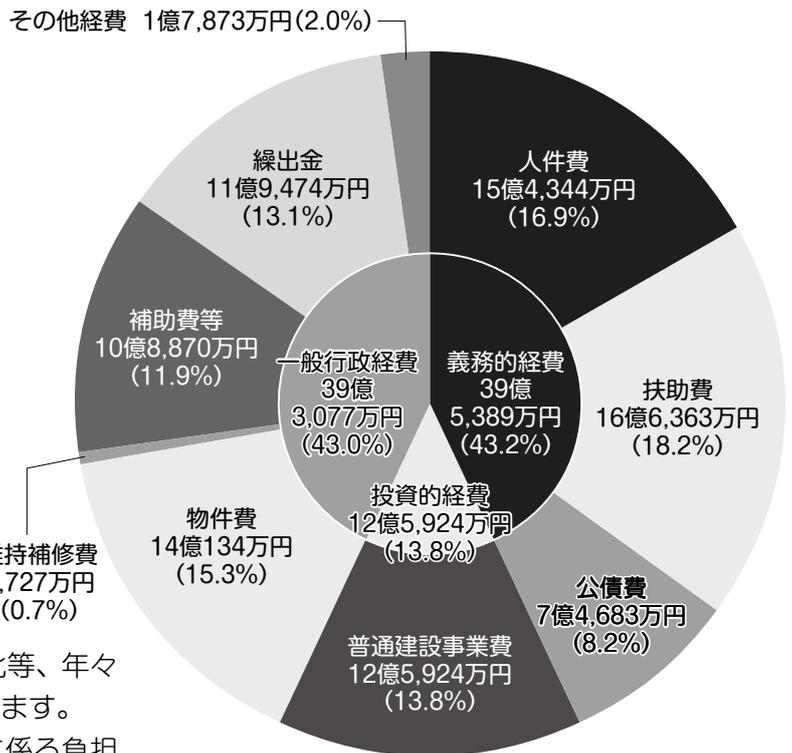
また、法人の業績好調等による町税の増収を受け、小学校の外トイレの洋式化や行政懇談会などで要望のあった道路補修等にも取り組むことができました。

町では、今後も限られた財源のなかで、安定した財政運営を行うため、財政健全化への取り組みを進めていきます。

# 一般会計 歳出

## 91億4,390万円

- ・歳出総額は、前年度と比較すると1億7,713万円増加となりました。
- ・物件費は、情報機器の更新設定や公共施設の長寿命化計画等の各種計画の作成などにより増加となりました。
- ・公債費は、過去の建設工事に伴い発行した町債の返済が増えており、増加しています。
- ・扶助費に関しては、幼児教育・保育の無償化等、年々増加する社会保障関係経費により増加しています。
- ・補助費等は、布引ライフ組合の火葬場整備に係る負担金の減少等により減額となりました。



## 令和元年度に実施した主な事業



### ふるさと納税を活用した日野駅の活性化



**1,735万円**

町内外の方からいただいたふるさと納税を活用して、日野駅の活性化のため、『鉄道資料展示室』を整備。

### 公共施設の老朽化対応



**1,814万円**

公共施設の老朽化に対応するため、小中学校、都市公園およびわたむきホール虹の長寿命化計画を策定。

### 町道西大路鎌掛線道路改良工事



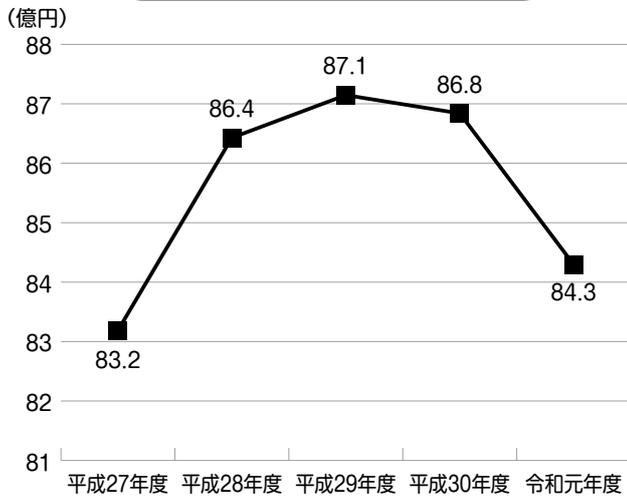
**1億7,975万円**

国の社会資本整備総合交付金を活用し、町道西大路鎌掛線の道路改良工事を実施。

# 一般会計の借金と貯金

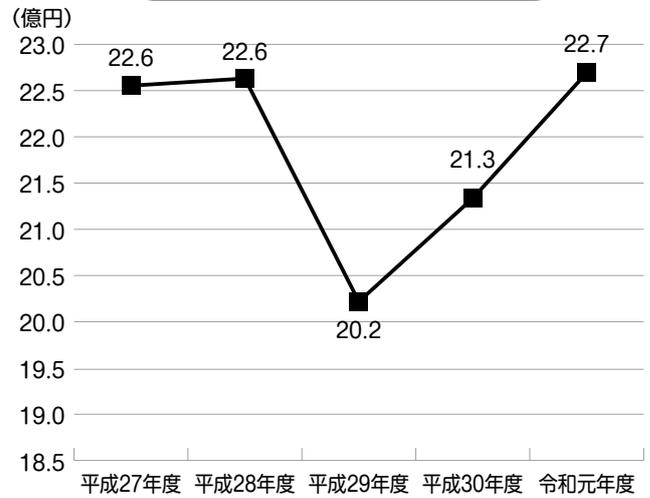
借入を抑制し計画的な積立を行いました

## 借金（町債残高）



町の借金は、29年をピークに増加傾向にありましたが、近年は、新たな借り入れを抑制していることから、減少傾向にあります。

## 貯金（基金残高）

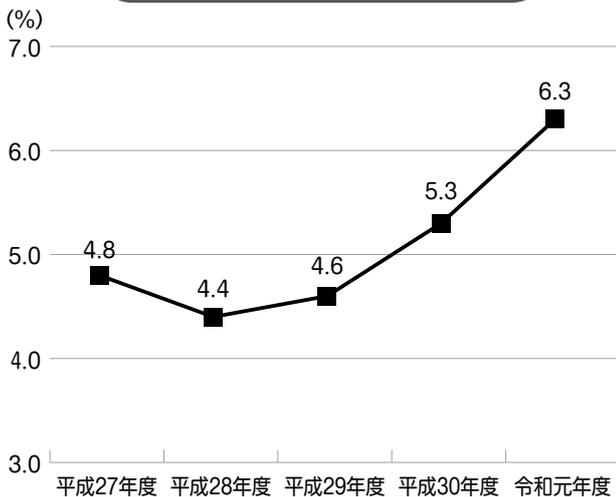


町の貯金は、町税収入が減少した29年度に減少しましたが、近年は、今後の財政需要に備えるため、積立を行っています。

# 健全化判断比率

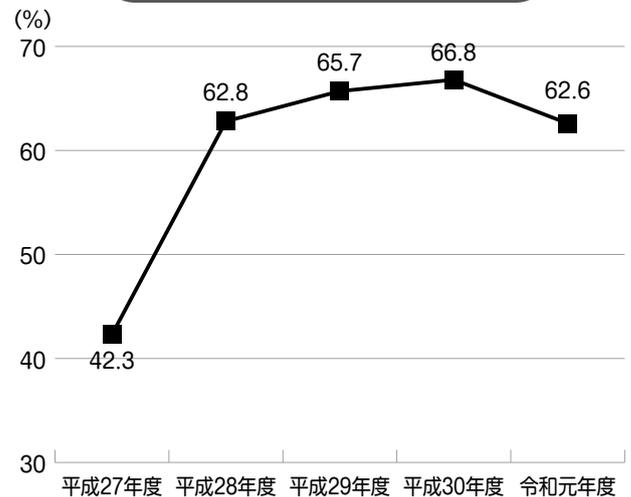
町の財政は健全です

## 実質公債費比率



実質公債費比率は、年間の借金返済の大きさを表しています。近年は、過去に借り入れた借金の返済が増えており、増加傾向にあります。

## 将来負担比率



将来負担比率は、将来に負担が見込まれる負債の大きさです。令和元年度は、新たな借り入れを抑制し、返済を進めたこと、貯金が増えたことが影響し、減少しています。

財政の健全化を示す指標は、いずれも早期健全化基準（実質公債費比率25%、将来負担比率350%）を大きく下回っており、当町の財政状況は健全であることを示しています。

◆問い合わせ先 総務課 財政担当 ☎0748-52-6500